

施策分析シート（平成26年度）

No1

施策名	福祉の基盤整備	施策No	02-11	部課名	福祉部福祉推進課	
				課長名	山本	内線 2610
関連部課名						
行政評価事業体系	分野	生涯健康都市				
	政策	02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成				
目的	区民が福祉サービスを安心して利用できるよう、適切な情報提供やきめ細かい相談等を行う。					
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		23年度	24年度	25年度		
	つながりの実感度			3.67	孤立感や孤独感を感じますか？	
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		23年度	24年度	25年度	26年度 見込み	目標値 (28年度)
	ひと声運動対象者のべ人数	7491	7845	8302	8500	- 26年度は見込み
	社会福祉協議会での権利擁護等相談件数	1229	1232	1286	1184	- 26年度は見込み
	第三者評価受審施設数（民間立施設）	8	9	14	31	- 評価を受審した民間立施設への補助金交付件数。26年度は見込み
現状と課題（指標分析）	<p>近年、区民の高齢化・ニーズの多様化や地域社会での見守りの重要性等のため、民生委員・児童委員（以下、民生委員等）の業務量は増加傾向にある。一方、民生委員等の人材確保は難しく、その負担を可能な限り抑えながら事業を推進することが課題である。社会福祉協議会（以下、社協）に対する支援のあり方など法人運営事業に対する補助金について、総合的に検討していく必要がある。ここ数年、認知症等判断能力が不十分な高齢者の権利擁護等については、身体的侵害、経済的侵害、ネグレクト等、相談内容に処遇困難なケースが増えている。介護保険制度や障害者総合支援法のもとでは、利用者は福祉サービスを自ら選択する必要があり、サービスの内容や質に関する情報提供が求められている。</p>					
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 民生委員等については、民生・児童委員協力員制度の一層の活用や、委員の定数・配置の適正化等を通じて、相談支援体制の充実・人材の確保に努める。また、民生委員・児童委員協議会と密接な連携を図り、区民の福祉向上に努める。社協については、既存事業の検討・見直しを行い、区との連携や役割分担及び支援内容を整理する。権利擁護等への取組みについては、成年後見推進機関及び各地域包括支援センターとの連携強化や、専門家による相談体制の整備を図りながら基盤の整備に努める。更に、法人後見（社協）の活用や、社会貢献型成年後見人の育成について事業実施を検討する。福祉サービスの内容や質に関する情報を提供し、利用者のサービス選択を支援するため、福祉サービス第三者評価事業を推進する。</p>					

施策の分類		分類についての説明・意見等
26年度	27年度	
継続	継続	関係機関と連携しながら区民が福祉サービスを安心して利用できるよう、情報提供や相談体制を整備する必要がある。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		24年度	25年度	26年度	27年度	
民生委員推薦会費	07-01-01	130	422	推進	推進	法令に定められた事務事業であり、適切な運用を図る必要がある。
民生委員活動費	07-01-02	33,413	34,144	推進	推進	民生委員・児童委員活動は、地域福祉の各分野において重要な役割を果たしており、区が支援する意義は大きい。
生業資金貸付事業	07-01-03	16	-	休止・完了	休止・完了	新規貸付を停止し、滞納整理に特化する。
応急資金貸付事業	07-01-04	319	0	継続	継続	現状の規模で継続する。
行旅死亡人等取扱費	07-01-05	1,896	2,509	継続	継続	行旅病人及び死亡人取扱法に基づく執行経費で、現状の規模で実施する。
遺族会補助	07-01-07	247	247	継続	継続	遺族会の会員数及び事業の参加者数が減少しているが、現状の規模で実施する。
社会福祉協議会補助	07-01-10	124,096	130,735	改善・見直し	改善・見直し	社協への補助事業について、区と社協で連携しより良い事業運営を行う。
福祉部分室管理費	07-01-11	3,608	4,143	継続	継続	平成23年度より経費負担について社協と按分方法を変更したため、今後の経過を見つつ検討していく。
福祉サービス第三者評価事業	07-01-12	7,608	6,787	推進	推進	サービスの質の向上に向け、第三者評価を積極的に活用する。
高齢者保健福祉計画策定事業費	07-01-13	0	0	推進	推進	平成26年度は、各種調査・分析等を実施し、第6期荒川区高齢者プラン（平成27～29年度：計画策定は3年に1度）の策定を行う。平成27年度は第6期荒川区高齢者プランを推進していく。

福祉避難所整備事業費	07-01-18	-	10,205	継続	継続	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会を形成するため、必要不可欠な事業であり、必要性が極めて高い。
地域包括ケア多職種協働 運営支援事業	07-03-46	-	780	重点的 に推進	重点的 に推進	介護保険サービスの適正化及び基盤整備を図る上で非常に重要な事業である。
合 計		171,333	189,972			